

# 令和6年度 京都大学一般選抜 出題意図等

## 数 学 (文系)

- ・「出題意図等」とは、出題意図または標準的な解答例のことです。
- ・入学試験問題の満点や配点については、試験問題に記載のとおりです。
- ・各学部における個別学力検査の配点については、一般選抜学生募集要項に記載のとおりです。
- ・標準的な解答例については、ここに示す表記に限るものではありません。
- ・「出題意図等」についての質問および問い合わせには対応いたしません。

## 令和6年度京都大学一般選抜 出題意図等 数学(文系)

京都大学の個別学力検査「数学(文系)」では、入学者選抜要項で述べた出題範囲に基づき、出題方針で述べたような数学の学力を測る出題をしています。総合的な学力を評価するために、論述形式の解答になる出題を主体にします。解答における論理性を重要視し、いわゆる求値問題においても、計算力だけでなく答えに至る論理性も評価します。

このような考えのもと、令和6年度の各問題は、以下のような観点から出題しています。

### 文系1

空間図形に関する計算を正しく実行できるか。

### 文系2

数学Aで学習する「場合の数と確率」の問題である。確率についての諸性質を理解し、適切に使用し計算できるか、それを説明できるか。

### 文系3

絶対値と二次関数で表された関数の区間における最大・最小問題である。正しく場合分けして論証し説明できるか。

### 文系4

整数の性質、指数関数、対数関数を題材にした問題である。与えられた条件を式を使って表現できるか、その必要十分条件を論じ結論を導き、それを説明できるか。

### 文系5

二次方程式の解の判別を題材にしている。与えられた領域を式で正しく表現できるか、また、数学IIで学習する積分法の計算に習熟しているか。